

HOT コミュニケーション

ゆとろで減塩食のポイントを学ぶ研修会開催

4月17日に、町内ヘルパーステーションに勤める27名が参加し、減塩の必要性やからだの仕組み、町の健康実態などの講演を聞いたほか、適塩と減塩の味噌汁の飲み比べなどを通して減塩食の料理のポ



イントを学びました。参加者は「学んだことを実践し、利用者の病気の悪化予防に生かしたい」と話していました。

まちのプロジェクトを自発的に聞く

当別高校の3年生を対象として、4月21日に当別高校の体育館でCLASSプロジェクトが行われました。会場には、町内の企業が行うまちのプロジェクトなどを説明するブースが開設。生徒は、興味や



関心のあるブースを訪れて直接話を聞き、質問などを通して新たな発見や積極性、探求力を培っていました。

試合を重ねて経験を積む

平成元年から当別町を会場に開催されている全道中学生剣道錬成会が5月3日、4日に総合体育館で行われました。新型コロナウイルス感染対策を徹底し、4年振りとなる今年度の大会には、全道各地から74チーム、約500名が参加。会場には日頃の稽古の成果を発揮する中学生剣士の声と激しい竹刀の音が響いていました。



ら74チーム、約500名が参加。会場には日頃の稽古の成果を発揮する中学生剣士の声と激しい竹刀の音が響いていました。

体育館に響く吹奏楽の音

とうべつ学園吹奏楽部とOBによる合同演奏会「春の花咲くコンサート」が5月4日にとうべつ学園体育館にて、4年ぶりに一般観客も入れて開催されました。前半は6年生から9年生までの部員が半



年間の練習の成果を披露し、後半のOBが加わった合同ステージでは200人の観客が迫力のある演奏を楽しみました。

広 告

広 告

広 告

交通事故に遭わないために

おとぎのくにで、5月10日に札幌方面北警察署の方を講師に招き、交通安全教室が開催されました。参加したのは3歳から5歳児までの69名。講師から横断歩道の正しい渡り方を〇×ゲームなどを通して説明を受けた後、実際に信号機や横断歩道を模したセットで横断を体験し、学んだことをしっかりと実践していました。



て説明を受けた後、実際に信号機や横断歩道を模したセットで横断を体験し、学んだことをしっかりと実践していました。

元気いっぱい育ててね

5月22日に、認定こども園当別夢の国幼稚園の5歳児34名が、当別高校が所有する田んぼで田植えを体験しました。園児は当別高校園芸デザイン科の1・2年生21名からマンツーマンで教わりながら苗を植付。田植えを体験した園児は「冷たいけど楽しかった、早く大きくなって欲しい」と話してくれました。



ら苗を植付。田植えを体験した園児は「冷たいけど楽しかった、早く大きくなって欲しい」と話してくれました。

白と黒のコントラストに魅せられて

旧・カネヨよねぐち呉服店で、5月18日から24日にかけて、染色作家の小島柚穂さんによる個展が開かれました。会場では、墨や煤を用いて染色した絵画やタペストリーなどのアート作品、ストールやアクセサリーなどのプロダクトを展示販売。鑑賞した女性は「見ている面白。どのように作ったのか気になった。」と話していました。



サリーなどのプロダクトを展示販売。鑑賞した女性は「見ている面白。どのように作ったのか気になった。」と話していました。

佐川急便株式会社と包括連携協定を締結

佐川急便株式会社と当別町は「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」を5月23日に締結しました。本協定は、町内で大規模な災害が発生した場合において、被災者に対して食料や生活必需品など、物資の安定供給を行うことを目的とするもので、平時から相互の連携強化を図り、災害に対応します。



活必需品など、物資の安定供給を行うことを目的とするもので、平時から相互の連携強化を図り、災害に対応します。

広 告

広 告

広 告